

令和7年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市青少年会館	所管課	教育委員会事務局社会・青少年教育課
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	38,813,118円(4青少年会館一括)		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設名	(1)岐阜市北青少年会館	所在地	岐阜市福光東3丁目19-18
施設概要	研修室1、研修室2、講義室、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(2)岐阜市青山青少年会館	所在地	岐阜市小西郷1丁目56-2
施設概要	会議室1、和室1、和室2、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム	所在地	岐阜市西荘2丁目11-23
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福祉会館と複合施設		
施設名	(4)岐阜市東青少年会館	所在地	岐阜市前一色1丁目2-1
施設概要	研修室1、研修室2、談話室 *長森コミュニティセンターと複合施設		

●利用状況

(1)岐阜市北青少年会館		R7下半年期	R7上半期	R6 下半年期	R6 上半期	R5 下半年期
利用者数(単位:人)		8,601	8,788	7,995	8,770	7,785
各室稼働状況(%)	研修室1	67.4	48.3	39.6	60.5	43.8
	研修室2	68.3	42.9	42.5	46.7	39.8
	講義室	59.3	39.2	37.6	42.6	38.5
	体育室	73.4	77.4	78.4	76.1	75.4
	屋外コート	51.7	40.3	32.2	49.8	42.2
(2)岐阜市青山青少年会館		R7下半年期	R7 上半期	R6 下半年期	R6 上半期	R5 下半年期
利用者数(単位:人)		7,919	8,453	7,423	7,888	6,661
各室稼働状況(%)	会議室1	20.4	30.9	19.2	31.0	22.1
	和室1	19.8	19.8	15.2	28.0	12.0
	和室2	34.6	31.7	29.4	33.4	22.4
	体育室	75.8	71.8	80.3	75.5	71.6
	屋外コート	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム		R7下半年期	R7 上半期	R6 下半年期	R6 上半期	R5 下半年期
利用者数(単位:人)		6,157	5,194	5,431	5,348	5,317
各室稼働状況(%)	研修室1	52.9	44.1	48.7	42.1	44.7
	料理実習室	10.6	11.6	6.6	4.7	9.8
	体育室	59.4	67.9	66.3	66.8	67.1
(4)岐阜市東青少年会館		R7 下半年期	R7 上半期	R6 下半年期	R6 上半期	R5 下半年期
利用者数(単位:人)		9,024	9,797	8,150	9,375	6,838
各室稼働状況(%)	研修室1	94.5	81.3	88.4	84.6	84.8
	研修室2	87.2	67.4	84.2	78.4	69.4
	談話室	87.6	86.5	68.1	66.6	55.3
		R7 下半年期	R7 上半期	R6 下半年期	R6 上半期	R5 下半年期
利用者数合計(単位:人)		31,701	32,232	28,999	31,381	26,601

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	① 開館日・開館時間の遵守 ② 適切な人員配置 ③ 広報の方策 ④ 苦情への対応	① 岐阜市青少年会館条例施行規則を遵守している。 ② 勤務ローテーション表を使用するなどして、計画的に人員を配置している。また、各館に教員OBや資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 嘱託職員 4人 臨時職員 12人 (全16人のうち教員資格保有者兼教職OB14人) ③ 広報ぎふ、Teams、岐阜咲楽、館内掲示、チラシ、ホームページ、SNS等で広く提供している。 ④ 会館利用者に対してアンケートを実施し、要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。 また、毎月館内会議を開き、利用者への対応の向上に努めている。
指定事業・自主事業	指定事業 ① 青少年教育活動の推進 ② 少年講座等の企画、開催、支援 ③ 相談事業 ④ 空き部屋の利用促進	指定事業 ① 活動拠点支援事業 ※ ()内は前年度下半期 ・下半期利用状況:利用者数 31,701 (28,999) 人 (個人・団体) 利用団体数 1,942 (2,002) 団体 ② 講座事業 ※ ()内は前年度上半期 【指定事業】 ・冬期少年講座:19(20)講座開催 参加者延べ331(348)人 定員319人 応募者805人 ・秋青年講座:4(4)講座開催 参加者延べ51(80)人 定員67人 応募者141人 【自主事業】 ・無 ③ 相談事業 ※ ()内は前年度下半期 ・主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 下半期相談件数:980(647)件 ・子ども会サポートプラン 下半期相談件数:96(114)件 内活動実施数:40(55)件 2,219(2,624)人 ④ 学習拠点支援事業 ※ ()内は前年度下半期 ・小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 下半期利用者数:7,660(3,874)人 ・サタデー・サンデースクール(4館) 困り感のある子どもにとって心地よい居場所となるようなサードプレイスとしての活用を図っている。 下半期利用者数:245(268)人 下半期指導者数:52(56)人

施設管理	① 日常・定期清掃業務 ② 警備業務 ③ ねずみ、害虫等の防除等	① 日常清掃：全職員による清掃を期間中、日常的に実施 施設利用後の職員による消毒作業の実施 定期清掃：アダプトプログラムによる地域の清掃 ② 職員による日常点検：職員が出退勤時に安全点検を実施 機械警備：再委託業者による夜間と休館日の機械警備を実施 ③ 害虫等を発見した場合は薬品を使用しない捕殺を実施 - 敷地内の樹木剪定・草刈り等を職員で行う。 - 新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 - 熱中症対策用経口補水液の常備 - 職員による定期安全点検の実施 - 医薬品（応急処置用、熱中症対応用保冷剤等） - 防災用品（緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋）の常備 - 吐しゃ物処理セットの常備（ノロウイルス対策） その他、施設・設備等の管理については、仕様書・事業計画書のとおり業務を遂行している。										
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 - 迅速な修繕の実施 - 指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	○ 迅速な修繕の実施（利用者からの指摘） - 施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 - 利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集することで、ニーズや不備に対し迅速に対応している。 - 職員による日常点検において施設の不備や安全確保に努めており、発見した場合は可能な限り職員で修繕対応を行っている。 - 近隣住民の苦情（樹木・雑草など）に対し、迅速に対応している。 ○ 主な修繕実績（業者による対応） <table><tr><td>・講義室LED取替修繕（北青）</td><td>33,000円</td></tr><tr><td>・プリンター修繕（東青）</td><td>19,800円</td></tr><tr><td>・草刈り機修繕（青山）</td><td>16,240円</td></tr><tr><td>・誘導灯LED取替修繕（ルーム）</td><td>66,000円</td></tr><tr><td>・誘導灯LED取替修繕（ルーム）</td><td>92,400円</td></tr></table> ○ 職員による主な修繕・整備事項 ・使用済みスリッパの除菌作業（4館） ・網戸補修（青山） ・体育室床ワックスがけ（北青・青山・ルーム） ・敷地内除草（4館） ・蛍光灯不点灯管の交換（4館） ・敷地内樹木選定（北青、ルーム） ほか	・講義室LED取替修繕（北青）	33,000円	・プリンター修繕（東青）	19,800円	・草刈り機修繕（青山）	16,240円	・誘導灯LED取替修繕（ルーム）	66,000円	・誘導灯LED取替修繕（ルーム）	92,400円
・講義室LED取替修繕（北青）	33,000円											
・プリンター修繕（東青）	19,800円											
・草刈り機修繕（青山）	16,240円											
・誘導灯LED取替修繕（ルーム）	66,000円											
・誘導灯LED取替修繕（ルーム）	92,400円											
危機管理・法令遵守	① 個人情報の保護 ② 非常時の対応策 ③ 関係法令の遵守	① 個人情報の保護 ・個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を実施 ・「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」「特定個人情報取扱規程」を制定 ・個人情報保護担当者を配置 ・「個人情報保護宣言」表示を継続 ② 非常時の対応策 ・警報発令時の適切な利用者対応 ・職員による安全点検の実施 ・医薬品（応急処置用、熱中症対応用保冷剤等）の常備 ・防災用品（ラジオ、懐中電灯、緊急持ち出し袋等）の常備 ・防犯用品（さすまた、催涙スプレー）の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備（ノロウイルス対策） ・「青少年会館危機管理マニュアル」の設置 ③ 関係法令の遵守 ・「不当要求防止責任者選任事業所」プレート設置継続 ・岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル（手順書）」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。										

●利用者評価

利用者 アンケートの 実施状況

① 施設利用者アンケート

・全ての施設利用団体(代表者)にアンケートを実施

② 主催事業参加者アンケート

・講座参加者にアンケートを実施

③ 「常設アンケート」

来館者全員を対象に常時のアンケート実施と聞き取りでの調査

① 施設利用者アンケート 1,558 件

「利用回数について」

初めて:16件 1.0% 複数回:1,542件 99.0%

「全体の満足度について」

大変満足:71.1% 満足:28.8% 不満:0.1% 大変不満:0.0%

(99.9%)

「施設設備について」

大変満足:70.8% 満足:29.1% 不満:0.1% 大変不満:0.0%

(99.9%)

「職員の対応について」

大変満足:74.2% 満足:25.8% 不満:0.0% 大変不満:0.0%

(100.0%)

【主な意見】

- ・きちっと体育室のワックスがけをしていただき、ありがとうございます。(ルーム)
- ・職員さんが来館する小学生と楽しそうに活動しているので、うちの子も通わせたいと思います。(青山)
- ・施設見学の際に、ていねいに対応していただきありがとうございました。(青山)
- ・体育室入口のネットとか新しい卓球台とか、使いやすくなりました。ありがとうございました。(北青)
- ・いつもありがとうございます。(多数)

② 主催事業参加者アンケート (①とても楽しかった・②楽しかった・③楽しくなかった・④全然楽しくなかった)

■ 冬期少年講座

「講座は楽しかったか」 回答数:339件 ①:88.5% ②:11.2% ③:0.3% ④:0.0%

(99.7%)

【主な意見】

- ・(初)親子でアイデアを出し合って協力して作ることができました。食べるのが楽しみです。(ルーム:お正月の和菓子作り)
- ・子どもが自分からやると言ってくれてうれしかったです。優しく丁寧に教えていただいてありがとうございました。(ルーム:おいしい焼き立てパン作り)
- ・(初)けん玉ができるようになり、うれしかった。来てよかった。子どもと一緒に喜ぶことができました。(青山:めざせ けんだま名人)
- ・ジャグリングとお手玉の違い、いろんな技が分かった。名人の技がすごかった。(青山:かんたんジャグリング)
- ・(初)難しかったけれどとても優しく教えてもらえたので、分かりやすかったし楽しかった。(東:親子で蕎麦打ち体験)
- ・前回よりも子どもが一人でするようになって楽しかった。(東:親子で作る焼きたてパン)
- ・(初)初めてやったけど、お姉さんがやさしく分かりやすく教えてくれたので、とても楽しかった。(北:誰でも主役のスポーツ『ボッチャ』を体験してみよう)
- ・大人も参加でき、子どもと同じように楽しめました。またぜひ親子で科学講座を受講したいです。(北:びっくりサイエンス(化学)火山を噴火させよう)

■ 秋の青年講座 (①とても楽しかった・②楽しかった・③楽しくなかった・④全然楽しくなかった)

「講座は楽しかったか」 回答数:64件 ①:90.6% ②:9.4% ③:0.0% ④:0.0%

(100.0%)

【主な意見】

- ・自分の身体のことを知ることができました。今後は家族ともいっしょにやってみたいです。(北:ピラティス入門)
- ・(初)食事・食材に気を遣うことをこれからも実践していこうとあらためて思った。(東:シェフ直伝!なめらかプリンをつくりましょう!)
- ・グループの方と協力して手際よく完成させることができました。(ルーム:香り高い美味しいスパイスカレーと副菜を作りましょう)
- ・初めて参加させて頂き、たくさん身体を伸ばしたりほぐしたり刺激を与えられて良かったです。(青山:ピラティス講座)

③ 常設アンケート (実施期間:通年)

特記事項なし

利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。

前回までの意見を踏まえた取り組み状況	○ 評価委員会の意見 ○ 「青年ボランティア人材バンクCONNECT」と連携すると学生ボランティアがさらに増加すると思うので、検討していただけたとありがたい。 ⇒ 生涯学習センターのまなバンクを活用する他、子どもや教育に興味・関心がある学生向けポスターを制作し、興味のある大学生に情報発信をしています。また今後、CONNECTの活用についても検討していきます。 ○ いい取り組みを部局横断的に横展開し、標準化していくことも検討していただきたい。 ⇒ 子ども未来部や学校関係等とも連携をし、広報や事業協力など青少年の居場所となる施設の活用を推進していきます。
今後の取り組み	・ 青少年が安心して利用できる居場所づくりを推進します。 ・ 各館の特色ある内容の、豊かな体験講座の充実を図ります。 ・ 中学生や高校生などの若者が、ボランティア活動など活躍できる機会を提供し、青少年のサードプレイスとしての居場所づくりを進めます。

● 指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
Ⅰ 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	A	A	
		(2)情報公開、広報の方策	利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報ぎふ等に掲載し、情報提供を図っているか。	A	A	
		(3)個人情報保護するための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	A	A	
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	
		区分評価				
Ⅱ 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	S	S	
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	A	A	
		(3)利用者に対するサービス向上の方策	講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	A	A	
		(4)利用促進、利用者増の方策	施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	S	S	
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	A	A	
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	A	A	
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	
		区分評価				
Ⅲ 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	A	A	
		(2)収支計画の妥当性	削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	
		(3)管理経費削減の具体的方策	安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	A	A	
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	
		区分評価				

IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	A	A	
		(2)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	
		(4)スタッフの管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	A	A	
		(5)スタッフの人材育成の方策	各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	A	A	
		(6)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	A	A	
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	A	A	
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	
		区分評価				
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	S	
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	A	
		(3)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	A	A	
		(4)地元での社会活動等への参加	地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	A	A	
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	
		区分評価				

今期の取組みに対するA以外の評価

Ⅱ 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続・充実】 4館それぞれ、少年講座の内容の充実やPRに努め、特色ある講座を企画することで、参加者アンケートにおいて、引き続き、高い満足度をいただいている。	令和6年度下半期 冬期少年講座 満足度99.7% (大変満足90.6%、満足9.1%、不満0.1%、大変不満0.0%)	令和7年度下半期 冬期少年講座 満足度99.7% (大変満足88.5%、満足11.2%、不満0.3%、大変不満0.0%)	S
【充実】 地域の青少年のためのサードプレイスとして、小中高校生に学習ルームとしての施設の貸し出しを啓発し、多くの青少年に利用をいただき、青少年の健全育成の一端に寄与している。	令和6年度下半期 学習拠点支援事業 利用者数3,874人 (参考) 令和7年度上半期 利用者数6,251人	令和7年度下半期 学習拠点支援事業 利用者数7,660人	
所管課の意見			評価
4館において、魅力ある講座を開発し、満足度を高い水準で維持している他、それぞれの地域の学習拠点としても利用者が順調に増加しており、大いに評価できる。			S

Ⅱ 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(4) 利用促進、利用者増の方策

施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 他施設のイベント(ドリームフェスタ冬)において「青少年会館PRブース」により、広く周知したほか、日頃よりドリームシアター岐阜との連携により、5つの青少年会館を広く市民にPRした。 ・施設の利用方法 ・教育相談 ・少年講座の紹介 ・自主学习スペースの紹介 ・施設の位置情報 ・サタデー・サンデースクールの紹介 など	令和6年度下半期 利用者数 青少年会館4館28,999人 (内訳) 北青7,995人 青山7,423人 ルーム5,431人 東青8,150人	令和7年度下半期 利用者数 青少年会館4館31,701人 (内訳) 北青8,601人 青山7,919人 ルーム6,157人 東青9,024人	S
【継続】 少年講座や青年講座など、チラシや広報ぎふ、ホームページなどのSNSを使って広くPRした。また関連施設におけるイベント時において広報活動に努めたことで、多くの方から応募があった。	令和6年度下半期 少年講座・青年講座 講座数 20講座・4講座 応募数 701人・136人 参加数 332人・62人	令和7年度下半期 少年講座・青年講座 講座数 19講座・4講座 応募数 805人・141人 参加数 331人・51人	S
所管課の意見			評価
周知方法を工夫し、様々な媒体や、口コミが効果を発揮して利用人数が増えており、その点を評価する。			S

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)
 (3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など
 各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【充実】 教員OBの専門性や経験を活かし、相談事業を広く展開した。 教育相談経験のある職員が、来館小中学生に言葉がけをしながら、困り感のある児童生徒に教育相談をした。 サタデー・サンデースクールで寄り添った学習支援をした。 学習支援と共に学校・家庭・生活の困り感を尋ねた。(信頼関係を構築し、個に寄り添った教育相談を展開)	令和6年度下半期 教育相談件数647件 学習ルーム利用者 3,874人 サタデー・サンデースクール268人	令和7年度下半期 教育相談件数 980件 学習ルーム利用者 7,660人 サタデー・サンデースクール245人	S
【充実】 少年講座や青年講座において、職員の知識や能力・ネットワークを活かした各館の特色ある講座を企画した。 職員のスキルやネットワークを活用し、地元の企業や関連団体との連携により魅力的な内容の講座を開催した。	令和6年度下半期 地域の協力団体・講師 ・市民講師 ・ブルシッコ ・丸亀製麺岐阜東店 ・岐阜大学ジャグリングサークル ・岐阜大学管弦楽団 ・ル・スリジェダムール ・岐阜工業高等専門学校 ・県環境教育推進事業 ・岐阜県電波適正利用推進協議会 ・ドリームシアター岐阜	令和7年度下半期 地域の協力団体・講師 ・市民講師 ・東海学院大学 ・長良園芸 ・岐阜女子高校女子バスケ部 ・富田学園吹奏楽部 ・ブルシッコ ・城南高校 ・ドリームシアター岐阜	
所管課の意見			評価
教育相談及び学習ルームの利用者が大きく伸びており、地域の相談、学習拠点としての役割を高めているほか、多様な団体と連携、ネットワークを構築し、魅力ある講座を開発しており、その点を評価したい。			S

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること)

(1) 地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)

地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 青少年会館を活動拠点として、ジュニアリーダーの育成を図るため、定例会に職員が参加するほか、ジュニアリーダーへの活動支援を継続して行っていることで、月1回開催されるジュニアリーダーの参加者数が増加した。	令和6年度下半期 ジュニアリーダー研修会 参加者223人	令和7年度下半期 ジュニアリーダー研修会 参加者数267人	S
【継続】 地域における子ども会での企画や講師の選定など、 子ども会活動全般をサポートするため、自主事業として「子ども会サポートプラン」 に取り組み、引き続き、多くの子ども会に利用いただいている。	令和6年度下半期 子ども会サポートプラン 相談件数114件 活動実施数55件 参加者数2,624人	令和7年度下半期 子ども会サポートプラン 相談件数96件 活動実施数40件 参加者数2,219人	
所管課の意見			評価
子ども達と地域活動を繋げる取り組みであるジュニアリーダー活動や子ども会へのサポートに数多く取り組んでおり、その点を評価したい。			S

●指定管理者評価委員会の意見

・学習拠点支援事業の利用者数が増加していることは評価でき、今後も利用者ニーズを踏まえた取組を継続されたい。 ・周知方法については、SNSや口コミなどを活用した効果的な情報発信により利用促進につながっている点が評価できる。 ・事業の利用状況や周知効果を把握するため、利用者の年齢層や利用のきっかけなどの分析を継続することが望ましい。
